

サ高住・有料老人ホーム等高齢者向け住宅事業者・管理者研修カリキュラム

(研修開始までの見直しにより、研修内容・講師が変更となる場合があります。)

■第1日:10月6日(土)13:00~18:00(5時間) 受付12:45~ 会場:シーズネット研修室

13:00~14:30 (1.5単位)	基調講義: 公開講義 (仮)地域包括ケアの現在と今後の方向	翁川 純尚
14:40~15:00	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	事務局
15:00~16:50 (2単位)	講義1: 高齢者向け住宅開設の実務	川尻 明
17:00~18:00 (1単位)	講義2:住まいにおけるリスクマネジメント	川尻 明

※初日研修終了後「懇親会」を開催予定。会場:未定・会費:4000円程度

■第2日:10月7日(日)09:00~17:00(7時間) 受付 8:45~ 会場:シーズネット研修室

09:00~10:00 (1単位)	講義3:高齢者向け住宅での苦情対応 NEW!	奥田 龍人
10:10~12:00 (2単位)	講習4:入居者の権利擁護	佐久間 仁
13:00~14:00 (1単位)	講義5:高齢者向け住宅でのトラブルの法的対策	石塚 慶如
14:00~14:50 (1単位)	講義6:利用者目線で入居したい高齢者向け住宅とは	西原 桂子
15:00~16:00 (1単位)	講義7:サ高住の立入検査での対応	坂本 正樹
16:00~17:00 (1単位)	講義8:職員教育	太田眞智子
17:00~	まとめ・修了式・記念撮影	事務局

講師略歴

●翁川 純尚(おいかわ・よしひさ)
北海道厚生局地域包括ケア推進課 課長
1968年生。1992年厚生省入省、2009年関東信越厚生局 医療構造改革推進官、2011年厚労省 社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長補佐、2013年老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室 室長補佐、2015年老健局介護保険計画課 課長補佐、2016年より現職。

●川尻 明(かわじり・あきら)
株式会社健康会 専務取締役・東京支社長・事業開発室長
1966年生。兵庫県出身。大阪大学工学部卒業。製鉄メーカー技術研究職勤務後、1996年現組織入職。以来、医療・看護・介護事業の新規開設・組織構築・経営・コンサルなどに携わる。2016年4月より首都圏での事業拡大・支社設置(東京都港区)に伴い、東京支社長に兼任(兼任)。
(一社)北海道高齢者向け住宅事業者協会理事

●奥田 龍人(おくだ・たつと)
一般社団法人北海道ケアマネジメントサポートリンク 代表理事
社会福祉士、精神保健福祉士、主任介護支援専門員
1952年生。同志社大学法学部卒業後、北海道職員として道立肢体不自由者訓練センター、北海道中央児童相談所、北海道札幌肢体不自由児総合療育センター(現「こどもつくる」)に勤務。その後、

医療法人溪仁会に入職し、在宅介護支援センターやケアマネジャー、地域包括支援センターなど歴任する。2001年NPO法人シーズネット設立に参画し、2013年10月に理事長に就任。現在は、シニアの住まいの質向上や、孤立死防止などに取り組んでおり、札幌市高齢者虐待等対応専門職チーム委員などを務めている。
認定NPO法人シーズネット理事長、(一社)北海道高齢者向け住宅事業者協会会長

●佐久間 仁(さくま・ひとし)
社会福祉士、特定行政書士、社会保険労務士
1969年生。上智大学文学部卒業。北海道職員等を経て、2006年から行政書士業、2014年から社会保険労務士業。

●石塚 慶如(いしづか・やすゆき)
弁護士(札幌総合法律事務所所属)
2008年立命館大学法務研究科修了。同年司法試験合格。2009年札幌総合法律事務所入所、札幌弁護士会高齢者障害者支援委員会の委員として高齢者虐待の防止及び対応に関わるほか、医療や介護を巡る法的問題や高齢者に権利擁護に関する研修の実施、事案の対応などを数多く手がける。会社の顧問弁護士として、不動産その他の各契約書の作成や紛争予防法務なども行っている。2017年4月より介護新聞にて法律家と福祉の連携をテーマにした記事を連載中。

●西原 桂子(にしはら・けいこ)
シニア住まいアドバイザー、NPO 法人シーズネット理事
1937年生。長く専業主婦であったが、義母(94歳)の介護を通し高齢者介護や高齢者の住まいに関心を持ち、2004年、NPO法人シーズネット内に設けられた「高齢者の住まい研究会」に参加、高齢者の住まいの調査に従事。以来『シニア住まい情報さっぽろ』(2004、2006、2009、2011、2013年に発行、2015年版)のために札幌市内、札幌近郊の高齢者向け住宅や有料老人ホームを500件以上、訪問している。2009年、「あんしん住まいサポロ」発足時に初代センター長に就任、2015年退任し現職。

●坂本 正樹(さかもと・まさき)
社会福祉法人 札幌東勤労者医療福祉協会 有料老人ホーム 爽風館しのろ 施設長勤医協G法人住居系統括責任者

●太田 眞智子(おおた・まちこ)
株北海道勤労者在宅医療福祉協会 代表取締役社長
看護師、社会福祉士、介護支援専門員
北海道勤医協の、札幌病院・中央病院の病棟・外来で勤務(血液内科・腎臓内科・リュウマチ膠原病等)する。その後、在宅訪問診察・在宅調整の経験後、在宅分野で勤務する。2007年在宅法人の設立に関わり、副社長・人事共育部長を経て2014年4月、現職に就任。2012年3月北海道医療大学大学院修了看護学修士(地域看護専攻)訪問看護師の現任教育の研究に取り組んだ。